

令和2年度使用教科用図書意見書一覧表

教育指導課

令和元年7月

令和2年度使用教科用図書意見書一覧表

教科用図書見本本の内容や特徴に関すること

国語	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1
書写	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	3
社会	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	4
地図	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 1
算数	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 2
理科	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 4
生活	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 5
音楽	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 6
図画工作	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 7
家庭	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 8
保健	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 9
英語	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 0
道徳	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 5

その他（教科全般のこと等）

・・・・・・・・・・・・・・・・	P	3 2
------------------	---	-----

「令和2年度使用教科用図書意見書一覧表」は、小学校及び藤沢市庁舎5階ラウンジで行った令和2年度使用小学校用教科用図書見本本展示会において、市民・保護者の皆さまから頂いたご意見、ご感想を種目ごとにまとめたものです。

- ・（※）は、事務局が判断し、注釈をつけたものです。
- ・○印のないものは、本人の記載がなかったものです。

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【国語】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	都道府県名を含め、漢字の量が増え、子どもたちが覚えるのに大変だと思います。			○
2	音読する時に手で持ちやすい、サイズ、重さにしてほしい(特に低学年)。		○	
3	文学作品が減ってしまったように思う。			○
4	子どもの心がゆたかになる作品を取り入れてください。			○
5	5, 6年生は上下、バラバラの方が一年を通してのものより、重さが軽いのでその方が、子供にとってもありがたいと思います。		○	
6	いろいろなやり方を学べるとともに、心に残る作品が載っているものが多いと思う。			○
7	光村図書、東京書籍以外は内容がうすい(6年生の教科書を見ました。)		○	
8	光村図書五銀河p252「か」の指文字イラストが良くない。イラスト通りの表現では隠語になってしまふ。ろう者の多くはこの表現では「恥ずかしいから駄目」と言うと思う。	○		
9	「学校図書」4年上にある「かぼちやのつる」は道徳の教科書にある「かぼちやのつる」とは全く味わい方が違ってとってもいい。			○
10	それぞれの教科書に工夫がこらされていて、今までは取り上げられていなかった読みものや参考図書が時代に合わせて取り入れられていて好感がもてました。今まで使っていた教科書会社ということにとらわれず教科書を選ぶ、特に現場の先生たちはじっくり検討していただきたいと思いました。		○	
11	読みやすさ、何をどう勉強するのかのわかりやすさで、学図や東書が良いのではないか。			○
12	国語の光村は、文学教材の扱いがあり、えらばれている作品もよいと思う。			○
13	1つの文章や事柄について、いろいろな考えやキモチがたくさん生まれるような題材が良いと思います。		○	
14	森絵都さんの「帰り道」、池上彰さんの「メディアと人間社会」など、私の中の身近な作品が取り上げられ、学ぶことが出来て嬉しく思います。		○	
15	4年生の国語の教科書について 光村図書は百人一首を扱っていないようでしたが、古典でおぎなっていて、全体的な内容も子どもが親しみやすい構成だと思いました。		○	
16	学校図書(株)以外良いと思います。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

17	現代の作家さんから昔ながらの定番のスミエーは今も残っているのですね…。			
18	教育出版 パッと目に入りやすく読みやすかったです。		○	
19	東京書籍 文が多く字を学ぶのにとってもよかったです。		○	
20	高学年になると重いので上下に、分けてほしいです。		○	
21	読解力、登場人物の気持ちがわかるような力が、よりついていくと良いかと思います。漢字の書き順は載っていた方が分かりやすいです。		○	
22	ローマ字の単元が気になりました。英語教科を取り入れていくのに「^」(のぼす音)は必要でしょうか…？後にパソコンを使うのであれば、先を見て教えてあげた方が子供たちが困らないのでは？と思いました。		○	
23	光村図書さんの教科書はカラーが多く、文字も見やすく良かった。		○	
24	文章の下の新出漢字の提示で東京出版(※東京書籍)は、複数のよみ方も提示していてよいと思いました。ただ、既習の漢字で、ちがうよみ方の場合は提示されるのかがきになりました。	○		
25	小4国語教育出版と東京書籍の「一つの花」を読み比べました 教育出版 設問やその補足が多くページをとられていますが、質問内容が理解しにくく、大人の私でさえ何を意図しているのかわかりにくかったです。もっとシンプルに題材に向き合い、もっと子どもたち自身から読む力をひきだすような構成にすることが望ましいと思いました。			○
26	東京書籍 設問テーマが1～2つにぐっとしぼられており、じっくりと話し合い、考え合う時間が取れそうな構成です。子どもの理解を促すようなつくりではなく、シンプルで想像力を養うことができそうな内容になっていると思いました。			○
27	来年度、2年生に進級の為、2年生の教科書を拝見しての意見です。国語に関しましては、『教育出版・こくご二上』の時系列で起きること(起きたこと)を考えさせるページに魅力を感じました。個人々(※個人個人)、性格等あるとは思いますが、考えを活発に発言できるようになる為のツールになることが教科書の役割だと考えます。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【書写】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	光村図書・教育出版…筆使いなど、絵、説明文もあり見やすく子供にもわかりやすいと思いました。		○	
2	日本文教出版は「文字の配列」が書いてあったのでわかりやすいです。		○	
3	日本文教出版・小学書写 が見やすく絵がかわいいのでやる気が出そうだと思いました。 はしからひょっこり説明しているパンダが気に入りました。(6年生教科書)		○	
4	水で書いて練習できるシートがついていておどろきました。		○	

番号	【社会】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	領土問題を強調しすぎている。とりわけ領土問題は存在しませんという記述は、今後国際問題になると思います。			○
2	教育出版の政治学習から歴史学習と構成されていますが、逆ではないでしょうか。とりわけ憲法学習は歴史の流れの中で教えることが大切です。			○
3	世界の中の日本で、日の丸を背負った小平さんの写真だけをのせ、握手している相手の国の選手が手だけが写っています。この写真は、国際友好の考え方から、ふさわしくありません。			○
4	東書p62「新聞を読もう」のコーナーの記事、「内閣発足に関する新聞記事」は、これによって授業の中でどう取り扱うのか、教材としての適切さに疑問がある。			○
5	世界の中の日本(p232)小平選手と握手している韓国の選手がいつしよにうつっていないのはとても残念。			○
6	憲法について(6年生)いずれもきまりや法律としての位置づけで、国や国民が守らなければいけないとしています。政治は憲法にのっとらなければいけないことや、憲法違反の法律は無効であるという立憲主義の理念についての記述がほしいと思いました。			○
7	教育出版6年p232世界の中の日本にはとても違和感を感じました。こんなにナショナリズムをかりたて、日本はすごい！となることでよいのでしょうか？国旗と国歌にスペースをさくより、外国籍の子どもたちの多い藤沢らしく、強制されない自由さや多文化について載せてほしいと思いました。			○
8	白表紙本では、小平さんの握手の写真の左側には外国選手が写っていたのに、見本本では消えています。なんであたたかい場面を削除するのか、国際協調こそ「世界の中の日本」のテーマです。			○
9	国際連帯 アジアの人々と共生社会を築いていくために、日本文教出版の6年の社会p143、教育出版6年社会p146の朝鮮通信使の資料をとり上げていて、よいと思いました。教科書は、いたずらに他国との緊張をあおるようなものではなく、お互いを尊重しあう記述や資料があるものがよいと思います。			○
10	国民主権のところ、教育出版p117で、なぜ憲法改正の論議が大きくとり上げられるのかわかりません。選挙だけではない国民主権の行使にしっかりとり上げてほしいです。			○
11	5年生の社会「国旗」の説明について 東京書籍p11「日本の国旗は白地に太陽が赤くかがやいているという様子を表している」という説明からは日本の国旗が何故問題になるかわからない。教育出版も同様p13。日本文教出版p11、日本の国旗についての説明が不十分。			○
12	5年生の社会の「領土をめぐる問題」について 東京書籍p14、日本文教出版p16・北方領土、竹島、尖閣諸島は「日本固有の領土」と明記しているのは疑問。教育出版・竹島と尖閣諸島、北方領土は日本固有の領土としている。			○
13	社会は3社(※3者)とも工夫がこらされ、発達段階に応じた内容になっていると感じますが、「3-11」の記述を比べると(日文にはそもそもありません。)東書の復興が進んでいることを強調する論調が気になります。きちんと起こったこと、課題などを伝えてる点では教出が優れていると思う。			○
14	「原子力発電所事故からの復興」で、今も放射能の恐怖があるということがかかれています。避難指示が解除されて…で、明るい部分だけでよろしいのでしょうか。「たくさんの放射線をあびると健康に害があります。」とはあまりにも他人ごとです。(教育出版)			○
15	「新聞を読もう」P62にわざわざ改憲論議呼びかえ(首相会見)をなぜ載せるのでしょうか(東書p6)。子どもたちに親しみやすい記事を書き、新聞への興味関心を育ててほしいと思いました。			○
16	東京書籍の6年生、政治国際編では憲法がはじめに出てきて、主権は国民に明記されていて、良いと思いました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

17	東京書籍の6年生の歴史編では、第二次大戦についての記述で日本の被害だけでなく、そこに至るまでのアジアでの加害の歴史や植民地化したことも明確に記されていることがよい。北海道のアイヌや沖縄についての記述も江戸時代、明治維新、そして援護の現在に至る問題等、丁寧に記載されているなどと思った。その一方、政治。国際編で「いかす 新聞を読もう」で取り上げられている新聞記事が「改憲論議呼びかけ」「参院選合憲」と現政権寄りの見方を植えつけることにならないかと疑問に思う。			○
18	どの教科書も写真や図表、イラストなどがたくさんあってきれいですが、内容についてどれが大事というのが、ごちゃごちゃしてわからなくなってしまうのではないかと心配です。			○
19	教育出版が良いと思う。			○
20	憲法について、他の法律とごっちゃになっていて、立憲主義の考え方がわからない内容に思いました。憲法改正の取り上げ方も疑問が残ります。人権とは何ぞやと、教えられるような教科書がいいです。			○
21	「教育出版」が良いと思う			○
22	朝鮮併合時代について 人口が増えた 寿命が延びた インフラを整備 ハゲ山を植樹した 日本の皇室の方が嫁いだ等一切記載がないのはなぜですか？		○	
23	3社(※3者)を米軍基地の叙述で比べてみました。5年のチリで沖縄県について学ぶところでも各社、写真や土地利用の図を配し工夫しています。普天間の危険がわかる写真と軍用地が多いことがわかる地図、沖縄戦からの歴史を踏まえた現在の課題について教出が優れていると思いました。6年の米軍基地の叙述も今日の課題がきちんと教出は書き込まれています。第二の基地県神奈川の厚木基地に隣接する藤沢市の子どもたちに学んでもらいたいテーマです。			○
24	高学年で日本の政治や国際社会についての記述で気になるのは、一部の教科書(教育出版)で戦争(第二次世界大戦)を一種の避けられない天災として扱っているように感じました。日本がアジアの他国で加害者であったことを広島、長崎での被害とともに規すべきと思います			○
25	正しい歴史認識を学べるものにしてほしい。			○
26	東京書籍の社会6年生の教科書が良かった。・2冊に分かれて運びやすい ・国際的な内容が最も多い。・インドやサウジアラビアについて書かれている。(米・中・韓に偏っていない) 但し、サウジアラビアやイスラム教に関する記述には間違いや誤解が多いので直した方がよい。例)豚肉を食べないのはイスラム教の「えいきょう」ではない、・ラマダンは義務という面もあるが、自ら望んではない。子供や病人、旅人は無理にやらなくて良い。		○	
27	東京書籍 憲法と法律の違いが分かりづらい。守るべき対象が分かりにくと思う。国民はだれ一人として国の犠牲になってはならないし、国はそれを守らなければならない。日本文教出版 社会6年p203戦争中の家族の表情が明るすぎる印象。	○		
28	採択は現場の教師の意見を尊重してほしい。			○
29	客観的に過去の歴史や社会や政治を学ぶことに、心が解放され楽になりました。			○
30	東京書籍6年 「新聞を読もう」は、あまりに子どもたちとかけ離れている記事ばかりでした。身近なことを取り扱う記事を載せ、新聞への興味・関心を高めてほしいです。子どもの目線ではなく、「改憲論議の呼びかけ」など載せるのは論外です。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

31	教育出版6年の「世界の中の日本」のページにびっくり仰天です。各国の選手がオリンピックで相手を認め合い、共に生きていくという教材としてあるはずの女子スピードスケートで、日本の選手と韓国の選手が握手をしている写真から、韓国選手をカットして、握手をしている「手」だけを載せている。「消えた国旗」という有名なお話がありますが、とても悲しいお話を思い出しました。			○
32	小6の社会3社を見比べました。教科書が分厚い。1年間でこなせるか疑問。いずれも原始・古代に多くのページをさいているが、近現代を重視する方が子どもには身近ではないか。			○
33	日本文教は子どもたちに考えさせようということで、ほとんどのことを調べてみよ的すぎる。			○
34	教出の6年の歴史、領土のとらえ方が一方的。また、平和を守るための自衛隊は、他国の戦争を集団的自衛権も含めているような気がするので問題。			○
35	教育出版6年は、全体的に記述が子どもに理解しやすい、子どもが感じとりやすいものになっていてよいと思う。「子どもたちと戦争」など、子どもが自分たちのこととして考えられるよう工夫されていると思う。「自由民権運動と女性」「平塚らいてう」など女性の取りあげ方もよい。「平和を守る」というページも歴史的背景もきちんと書いていて、平和条例を持つ藤沢の子どもたちにぜひしっかり学んでほしい。			○
36	東京書籍(6年) 歴史の記述で主語を書かず、ぼやかしている所があり、気になる。3.11の原発事故からの復興が進んでいるような記述もあり、藤沢にも避難してきている子どももいるなかで、配慮に欠けているのではないかと思う。			○
37	自分の子どもが使うことになるであろう5,6年生の教科書を中心に拝見しました。学習指導要領が変わったことの影響なのか、5年生の最初に領土に関する記述が今までよりも「日本固有の」ということが強調され、大きくとり上げられるようになってきていることに驚きました。今の子どもたちは日本だけでなく国際協調のすすんだよりグローバルな社会を生き抜いていかなければなりません。自国中心の愛国主義に偏らない授業をしていただきたいですし、そのことに配慮した教科書を慎重に選んでいただきたいです。歴史や政治分野も同様で、自分たちの国を国民が主役となって作っている力をつけられる教科書を選んで下さい。		○	
38	教出は近代(明治)のところが歴史的判断としてどうか？			○
39	これからの国際社会で生きていく子どもたちに日本のしてきた過去の歴史を受け止め、今後どのようにして近隣諸国をはじめ、世界の中で生きていったらよいのか考えられるような教科書で学んでほしいです。			○
40	東京書籍がレイアウト等が見やすいと思いました。6年生は歴史と政治経済が分かれているため学びやすいのではないかと思います。		○	
41	3年生～5年生の教科書は全部広いところから学び始めて、だんだんと自分の身近な問題を考えていく順番のようですが、これは決まりがあるのでしょうか？身近な事から少しずつ広げて考えていくものではないのでしょうか？		○	
42	5年生の初めの方に出てくる「領土問題」は重要な事なのでしょう。		○	
43	領土問題、戦争(慰安婦問題)などは触れている社(※者)といない社(※者)あることがわかった。		○	
44	教育出版が○。領土問題・5年p15 日本の領土であること、相手や国際社会にしっかりと伝え、5年でこんなにこのことを教えなくてはならないかギモン。 憲法・平和・教出には憲法改正の論議というコラムがあった。これはいいと思った。どの教科書にも「民主主義」ということばが出てこないがなぜ？ 3.11・原発事故をどう教えるか、教出は地震・津波だけでなく取り上げていた。植民地挑戦・教出は朝鮮を併合し、植民地にしたとはっきり書いてあった、(植民地化と書いていないものもあった)			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

45	6年の教科書を見ました。3社とも子どもたちの目線に立とうとしているのは面白いと思いました。東書の2冊に分けるやり方は子どもたちの負担を減らす点では良いと思いました。日文の内容は丁寧で良いと思いました。近現代の歴史が面白かったです。聖徳太子はいつまで教科書に載るんだろうか。			○
46	領土問題がどのように教科書に書いてあるかが気になり、見に来ました。「東シナ海にある尖閣諸島は、日本が有効に支配する固有の領土です。中国が…(中略)領土問題は存在しません」と書いてあります。「領土問題は存在しない」とはどういうことか、小学5年生にどう教えるか、閣議決定したからといって、このように書かなければならないのは如何なものでしょうか。			○
47	6年生の憲法の学習は大切だと思います。日本国憲法の三原則が子どもにわかるように記述されている教科書を採択してほしいです。現政権が「改憲」を目指している今、それを助長するような記述は問題があると思います。戦争の実態をきちんと教え、平和な社会を作っていこうという気持ちが育つような教科書を望みます。”日本の良さをことさら強調するのではなく、世界の人々と仲良くしていけるような子どもを育てる教育を望みます。3社(※3者)の中では、日文の教科書が良いと思いました。			○
48	載っている地域にかたよりのある。		○	
49	領土問題に関する記述について、子ども自身が考えられるよう現状を偏りなく伝えるべきではないかと思います。「固有の領土であった」という伝え方では、平和的な問題解決につながる考え方ができるのか疑問に思いました。多様な文化・社会と共存していく思考を育む礎としての学習になることを願います。		○	
50	教育出版6年のp17に国民主権が書いてありました。そのページにわざわざ1/2弱のスペースをとって「憲法改正の論議」が載っていました。このような政治的に見解が分かれ、改正の論議すら政治日程で具体化されてもいないことを小学6年生に指導するのはどんな意図があるのか、私には全くわかりません。それよりも、国民主権が、平和な世の中をつくる大前提ということをしっかり載せてほしいと思います。			○
51	日本文教出版のp214の戦争の反省、戦後の民主化の中で憲法三原則が生まれたことはすばらしい記述だと思いました。			○
52	教出6年p19(東書6年p15も同じ。日文6年p15も同じ)「憲法では、さまざまな権利とともに、国民が守るべき義務についても定めています。」とかかれているが、憲法を守るのは国であると思う。権利と義務を並列に書くのは誤かいをうむ。			○
53	東書6年p62「新聞を読もう」で「改憲議論呼びかけ」の記事を扱っているが、改憲への導きのように考えてしまいます。			
54	教出5年p15領土問題では政府見解を詳しく書きこまれている傾向があるが、「日本は、これらの島々が日本の領土であることを相手国や国際社会にしっかり伝え、課題の平和的な解決に向けて、ねばり強く努力を続けていく必要があります。」という記述が他の教科書にはなく3社(※3者)のうちではよい方である。			
55	東書5年上、p14「領土問題は存在しません」とあるが、もう少しいいいな説明と相手国の考え方も明記した方がよい。子どもに危機感をうえつけるようなものだ。「多面的、多角的な考え方」を学ぶうえでも一方的である。			
56	(政治 国際編)東書p19教出p21日文p19 平和主義を扱う単元を比較してみる。 東書には「自衛隊」を生命を守る重要な仕事と記述し教出では「主な役割」とし、説明している。日文にはそれがない。平和主義を学ぶとき「自衛隊」は必要だろうか。			○
57	東書p57「原子力発電所事故からの復興」の福島原発の写真の説明に「安全には十分注意していたはずですが」とあるが、この説明は東電側の説明をのせているように思う。			○
58	歴史編 教出p87「神話と言われ、すべて事実ではありません」(※「神話といわれ、すべてが真実ではありません」とあるが、東書p21 日文p68はそれが書かれていない。神話の扱いは慎重にしたい。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

59	6年生教科書(社会) ・教育出版のものに「憲法改正の論議(17ページ)」で論議する事は必要と思いますが、小6ではむずかし過ぎると思います。この内容では、憲法改正ありきの様にも取れます。小学生は白紙の状態から、勉強し段々知識が豊かになると思います。その白紙の様な子供達に、改憲ありきの様な記述は、教科書として不相当だと思います。教育出版社の社会の教科書採択には反対です。			○
60	戦争の記述を中心にみました。 戦争の犠牲について。表にして、はっきり書いてあるのは日本文教出版で(p209)「世界の国々ともっとよく話しあい、交流をしていけば、戦争をしなくてもよかったかもしれないね」とイラストも入っていて、これからつながるよい記述だと思いました。			○
61	学習指導要領で、6年生は政治憲法を先に教えることになったのはなぜでしょう。私は平和な世界をめざして誕生した日本国憲法をしっかり理解させるには歴史とのつながりで、先に歴史、そして政治憲法が良いと思うのに残念です。			○
62	教育出版6年のp17「憲法改正の論議」は国民投票まで何のために載せているのでしょうか。国民主権をしっかり教えてほしいです。			○
63	歴史の項目を網羅しすぎて量だけ多く何が大切なのか焦点が見えない。			○
64	戦争の記述では、被害も加害も両方書かれていて、よい教科書だと思いました。			○
65	戦争では「あたらしい憲法のはなし」をどの教科書もとり上げ不戦のちかひの中で生まれた憲法が学べてよいと思いました。			○
66	領土問題では日本政府の立場だけでなく、相手国の主張も載せてほしいです。そもそも小学校6年生で、どの社もこんなに1ページを使って、学習資料として載せるのには疑問をもちました。教育出版のようにp226「こうした歴史の事実を忘れず、お互いの国を尊重しあって、さらに強い友好や信頼関係を築いていくことが大切」こそ教えてほしいです。			○
67	昔と違い、イラストや写真がたくさん盛り込まれており、まず、興味が持てる内容。			○
68	原発事故を知らない世代なのに記事があまりに少ないと思いました。			○
69	温暖化の問題記事も少ない。			○
70	オリンピックで国歌や日の丸掲揚をあまり心よくなく思っている人がいる事を忘れないで欲しい。私の父80歳は子どもの頃の戦争体験で負の感情が今でも蘇ると言ってます。			○
71	2011年の原発事故が全然取り上げられていないのに驚きました。文教の教科書のわが国ではじまる(小6)ところにも。韓国のこと中国のこと領土をうばおうとして書いてあり、これでは社会を学ぶより、自分達さえ良ければいいというか、いろんな国を知って受け入れようと思えるのか?と思います。先生方も教えにくいのでは。			○
72	戦争や原発事故など、なぜ戦争がはじまったか、日本の加害やまだ終束していないことがあいまいです。自衛隊や天皇の写真が多いのは、何か意図するものがあるのか疑問です。			○
73	限定された時間ですので、社会科を重視でみました。 東書6年歴史編、古代・中世が約半分を占めています。近代史が少ない感じがしました。東郷平八郎が2回も登場するのに違和感を持ちました。			○
74	教育出版小6では自衛隊の写真が3枚も出て来ることはどうかと思いました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

75	「次につなげよう」の欄は、とてもいいですね。予習・復習・ノートのまとめ方など学習のヒントがふえましたね。		○	
76	三社(※三者)しか発行していないのはさみしいですね。4年生では身近な市を5年生では県を6年生では国そして世界へと社会を広げて学習していくことがよくわかりました。			○
77	日本文教出版は子どもにわかりやすい優しい言葉で書いている所が好感をもてました。6年生の憲法のところでは、国民主権や平和主義など、こんなふうに教えてあげればいいんだと、思わずコピーしたくなるほどでした。4年生では他の市をとりあげていましたが、では藤沢市ではどうなんだろうと発展させられるようなとりあげ方をしていたのがよかったです。"世界をかえるための17の目標、をのせているのもさすが、今の社会をかんじました。			○
78	子供が興味を引きそうな内容や図柄の構成で出来ているので見易かった。(特に東京書籍)		○	
79	教科書ごとに違うものだと思います。歴史の内容がさっぱりしたものになり驚きました。低学年の暮らしなどの所はとても良いです。ドラえもんは要らないと思います。		○	
80	社会(教育出版)6年p233の女子スピードスケートの写真は握手している相手がいるのに不自然なトリミングです。 現場の意見を聴いてください。 育鵬社の教科書は取り上げないで欲しい。			○
81	社会の教科書は、東京書籍が良いと思いました。 昔の教科書よりも、カラーのページが多く、わかりやすく、見やすい印象でした。 見やすいという点においては、どの教科書についても同じように思いました。		○	
82	第2次世界大戦の記述について比較した所、日本がアジア諸国に対して行った事に関する説明が、よく説明されているのは東京書籍のものであった。 ほかの出版社のものは、余りにも簡略化されすぎており、不適切である。			
83	東京書籍も、日本文教出版も、歴史、特に第二次大戦について公平に書かれているようには思いました。 しかし、もう一步踏みこみ、戦争はただ食料不足になるなどだけでなく、他国の人々のそして自国も生活と生命を奪うことであること しっかりと教えられるような教材であってほしいと思います。 教育出版は、この点では甘さが見えています。			○
84	全てを見られなかったのですが、全体的にカラーできれいな印象でした。 子どもたちがどんな風に興味を持ってくれるのかをそれぞれ考えられていると思いました。 どれかを選んでいくのは難しい作業ですね。 このようなことを経て、学校の教科書が決められていることにとても興味を持ち、また、先生方のご苦勞も伝わってきました。			○
85	教育出版6年生に中村哲さんのことがページ数を割いて書かれていてよいと思いました。			○
86	全体に教科書がよみものとしても興味のもてる内容になっており、よいと思いました。			○
87	教科書が重い！社会は5年で地理を学ぶとき、地図帳まで必要なので、東京書籍の分冊は、子どもに負担が軽くなってよいと思いました。			○
88	戦中、戦後のくだりで、各社(※各者)温度差を感じます。適正で公平な視野を持つには、ある程度の情報は必要だと思いますし、歴史を現在の事象に絡めて学ぶことが大切だと思うので、活かすためにも、副教材として、伝記や資料を読ませてほしいと思いました。		○	
89	全体的にもっと難しくても良い(中学校に行ってから大変)		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

90	今使っているのがいいと思います。		○	
91	東京書籍5年生(上)では(調べる)の中で身近な食生活から食料生産をめぐる問題(自給率)などにも目を配り、問題の本質に迫る考え方を学ぶことができ良いと思った。 6年生(歴史)は差別や権利にもふれ(調べる)の中に田中正造をとり上げるなどが良かった。 ただし6年の政治経済で、時の首相の顔(p62)が出されるのはどうかと思う。			○
92	出版社全体に言えることですが領土問題については不法に占拠され、などという書き方は相手国へのぞう悪をつのらせることになり、相手を理解するよりもヘイトへの入り口を作るような気がします。小学生にはもっと違う考え方ができないだろうかとも気になりました。			○
93	公民分野、歴史分野(上・下)が一冊になった教育出版、重いですね。領土問題については断定的で驚きです。現役首相が載っているのも疑問視します。			○
94	今までと変わって歴史から始まっていた内容が政治憲法の学習から始まっているのは何か意図があるのでしょうか。東京書籍の政治、国際編と分かれているのはいいアイデアだと思います。現代詩の所は資料等も工夫がありいいと思います。			○
95	日本の歴史を正しく教えてほしい <ul style="list-style-type: none"> ・戦争、自衛隊、原発と環境、領土問題など ・伝統と文化 ・人権、共生、社会、平和、生命の尊さ、環境問題について学んでほしい 		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【地図】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	時間の関係で地図のみを見ました。総体的に帝国のほうがよいと思いました。特に最初のほうの、地図のやくそくや地図帳の使い方などは理解を深めるのに役立つので、よいと思います。地図も東書に比べ、わかりやすく見やすいと思いました。			○
2	小学生の地図帳は、このあたりの路線図も載っていて、子供が親しみやすい様な気がします。			○
3	カラーがきれいで、見やすい		○	
4	昔と違い、イラストや写真がたくさん盛り込まれており、まず、興味が持てる内容。		○	
5	地図帳は3年をまたず、早く配布してもらえると、家庭での学習やニュースを見た時に役立つことができます。		○	
6	子供が興味を引きそうな内容や図柄の構成で出来ているので見易かった。(特に東京書籍)		○	
7	新しい地図帳 東京書籍が良い		○	
8	帝国書院は見やすいです。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【算数】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	啓林館:1年、さんすう上 数の学習で、実際に各学校で教具として使用しているブロックを使用せずに、説明しているのは、児童にとって分かりにくい。他社(※他者)はブロックを使用している。			○
2	1年生は(他学年も)上・下と2冊だったが、1冊にまとまっているのも良い。		○	
3	日常生活でも出くわす場面などが例としてだされていて、生きる知恵につながるのではとても良いと思いました。		○	
4	写真が古いものよりかは現代のものに変わっているとパッと見た際にワクワクする気持ちがより湧くのかな?と思いました。(ex人物の洋服が今風でない…)		○	
5	『学校図書・みんなと学ぶ算数2』 書き込みしやすい紙質、教科書メインでノートを補足メモのように使いながらスムーズに勉強が進みそうな印象。生徒が疑問に考えそうな事をイラストの子供達と話合っている絵があるが、個々に考え方が違って面白いから思った事を伝えてみようという前むきな雰囲気好感を持てた。文字、レイアウトも個人的に一番子供に教え易いと思いました。		○	
6	『東京書籍・新しい算数2』 図形問題p104～巻末のパーツを使用しながら、実際に自分の手を動かして考えられるところが素晴らしい!他の教科書もしくは授業時にとり入れて欲しい。基本図形は低学年のうちから慣れ親しんで欲しい。		○	
7	『大日本図書 たのしい算数2年』 ドリルの要素が強め、時間学での取り組みがしっかりした学校なら良いのではないかと思います。ですが、そうでなければ少し学力差が出そうな気がしました。		○	
8	昔と違い、イラストや写真がたくさん盛り込まれており、まず、興味が持てる内容。		○	
9	全出版社で、出て来るキャラクターが説明するというパターンは子供達にも親近感を感じ、良いと思いました。マンガも読みたい年頃ですので、吹き出しでの説明も見やすいと思います。5年生からは、特に中学校の数学にも影響してくるので、より参考書のような教科書になっていると、自宅での勉強もやりやすいのかなと思います。来年度(2020年)からの考える力を伸ばすという教科書では、ガラッと変わるのでしょうか。今までの事が無駄にならず、力になる教科書になるよう願っております。			
10	中学校で学ぶ内容も掲載されていて、それらを意識しながら学習すると、学びの世界を広げ、自ら面白いと感じられるでしょう。		○	
11	図が多くて見やすいが、教科書が大きく全体的に重くなっている気がします。毎日持ち帰るのが大変そうです…		○	
12	わくわく算数が良かった(啓林館)		○	
13	時計の時間をもっと増やしてほしい(1~3年)		○	
14	高学年になると重いので、上下に分けてほしいです。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

15	学校図書・みんなと学ぶ算数 余白が他のもの比べて多いので気持ちに余裕をもって勉強できそうな気がしました。		○	
16	学校図書には専門用語の英訳が少しあるのがよいと思いました。(5年生以上ですが…)	○		
17	算数だけではないですが、高学年の教科書を1冊にまとめると重いと思われました。ただ、国語はとりあつかう文章が大きくかわると現場も大変かと思い、算数だけでも2冊がよいと思いました。	○		
18	東京図書、学校図書:書き込みしやすそうな紙質だった。		○	
19	算数は苦手だと思うとどんどん嫌いになっていくのでやることがたくさんあると思わせないすっきりした印象の教科書が良いと思いました。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【理科】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	国際セクシュアリティガイドランス(ユネスコ)に基づいていけば、性教育についての内容は、どの教科書であっても不十分。妊娠についてもっと詳しく低年齢から教えることが、大切なのではないのでしょうか。		○	
2	学ぶことが多く、指導される先生方の負担がたいへんだと思います。			○
3	各社(※各者)重きをおくテーマがあって、先生によっては使いにくいのもありそう。			○
4	東書、大日本がわかりやすい。			○
5	大日本の理科は、問題解決の手順がわかりやすく、考えを整理し、次に発展しやすいと思った。			○
6	日常生活でも出くわす場面などが例としてだされていて、生きる知恵につながるのととても良いと思いました。		○	
7	ものすごく理科に興味を持てるようにつくられていると感じました。テーマごとに調べて→話し合っ→まとめて→結果を出すという手順をしっかりと全員ができるように工夫されていると思いました。		○	
8	高学年になれば仮説→実験→結果→考察→今後の学びを自ら出せるように教科書は工夫されていると感じました。自分で何でだろうと思ったことを自分で予想し、調べて、学びを深め、結果を出せる、そして次の目標をたてられる子供達に育っていく一助になればよいなと感じました。		○	
9	昔と違い、イラストや写真がたくさん盛り込まれており、まず、興味を持てる内容。		○	
10	以前、掲載されていた「りかのたまてばこ」や「ジャンプ」の内容は思考力を磨くのに良いと思います。削除されたり、削除されたのは、残念でした。		○	
11	全体的に東京書籍さんの教科書が見やすく興味を引く内容だったと感じました。同じ内容であっても、表現の仕方でもの見方、とらえ方の違いも、子供目線で選んであげたいなと思いました。		○	
12	子供が興味を引きそうな内容や図柄の構成で出来ているので見易かった。(特に東京書籍)		○	
13	啓林館の写真が見やすく、子供たちが分かりやすそう。		○	
14	啓林館はわかりやすい。見やすい。		○	
15	東京書籍 どこまでがなまたまご? とても興味がひきました。		○	
16	啓林館の最後のページに「雲のカード」があったので取り外して外で見る時に使いやすいと思います。		○	
17	東京図書が字が大きく見やすかったので子供達があきずに読めそうです。教科書が大きいところが大変でなければ一番良いと思います。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【生活】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	日常生活でも出くわす場面などが例としてださされていて、生きる知恵につながるのではとても良いと思いました。		○	
2	教育出版 まんぞくはしごがよかった。別の教科との関連づけがしてあり、親がよんでもなるほどと思った。			

番号	【音楽】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	「きみがよ」のページの説明は、今までありませんでしたが、今回は、どの教科にも出ています。学問的定説ではありません。			○
2	「君が代」についての扱いに疑問を持ちました。2社(※2者)ともそれぞれ「誇りをもって」とか、「起立して脱帽」？など、かなり強制力をもたせています。歌詞としても「さざれ石の岩(※巖)をとなりて・・・」は変ですよ？岩が風化していくと小さくバラバラになるのに……。この歌が「国歌」になった理由も考えると、やはり変です。			○
3	「教育芸術社」5年、6年の国歌「君が代」についてのコメントは問題がある。日本の国歌は法律では制定されているけれど、子どもに国歌を歌ったり、聞いたりするときのマナーを強制するべきでないと思います。			○
4	日本はいろいろの外国人がいます。おしつけないで。			○
5	5・6年を中心に見て、10年前の中学生の内容が載っているのにびっくり。かなりハイレベルになっている。その割に一週間の時間数が少ない。教師は教えることに消化不良をおこさないか。			○
6	「音楽」は最後のページに君が代が出てましたが、小学生に意味のわからない歌を教える必要はないと思います。これは天皇をたたえる歌でしょう。天皇は主権者ではなく、日本国の象徴だと憲法に書いてあります。			○
7	君が代のコメントに「たがいの国歌を尊重しよう」というタイトルで教育芸術社はすばらしいと思いました。シンプルでよいです。教育出版の「ほこりをもって歌いましょう」はいろいろな国から学びにきている多文化の子どもたちにはふさわしいとは思えません。			○
8	“こころのうた”なじみのあるものから全くなじみのないものまで、なぜわざわざ“こころのうた”と区切るのか？そして「君が代」を写真とかいせつ付きで見開きで使うのには意図がありすぎてとしか思えない。			○
9	5線譜の楽譜が低学年からあった方が、慣れやすいと思います。こちらは新しい教科書の方が多く載っていると感じました。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

番号	【図画工作】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	子どもの心を開く教材に手を使うことが多く扱われているのはよい。			○
2	実際に描いたり作っている子供達の写真付きで、教科書を見る子供達にも共感が持てる内容になっていると思います。		○	

番号	【家庭】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	小学校の教科書なので基本はおさえていると思いますが、一つ一つのことが環境など世界につながっているということももう少し踏み込んだ方がいいと思います。			○
2	生活のあり方など企業的な視点が感じられました。効率良くは悪いことではないけれど、それが第一優先になるのは子どもたち世代としてはどうなのでしょう？			○
3	食品添加物・農薬・合成洗剤等の問題性を扱ってほしい。電気やプラゴミ等タイムリーな問題についての扱いもほんの数行か、もしくは無かったりしている。			○
4	開隆堂p9家族のモデルが1つのパターンしかのせていない。今、現実には多種多様である。外国につながる子たちをかかえている地域も多い中、これは限定しすぎである。		○	
5	開隆堂p72ホッとする団らんも、家族といっしょにいてほっとするとあるが、家族によってさまざまです。		○	
6	開隆堂の地球のおやつ神奈川県へらへらだんご、はじめて聞きました。どの地域のものでしょうか？		○	
7	東京書籍 とても見やすかったです。		○	

番号	【保健】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	学研は資料等整理されていてみやすい？			○
2	学研「みんなの保健」3, 4年P16 身を守るためにJアラートが必要か。			○
3	Gakken「みんなの保健」5, 6年28ページおよび「みんなの保健」3, 4年36ページに”安全を守るための緊急の警報”の一つとしてミサイルが発射されたときの”国民保護情報”の記載があります。他の教科書には、ミサイルの発射時の警報については記載がありません。自然災害に備えることの大切さを教えることは大切だと思いますが、ミサイルについて、保健の教科書で取り上げる必要はないと思います。自然災害の警報も、従来のもから、レベル表記(1～5)に変更されるというニュースを最近きいたので、”安全を守るための緊急の警報”の「記載をそのものを見直す必要があると思います。		○	
4	国際セクシュアリティガイドランス(ユネスコ)に基づいていけば、性教育についての内容は、どの教科書であっても不十分。妊娠についてもっと詳しく低年齢から教えることが、大切なのではないのでしょうか。			○
5	(社会的な意味での)安全知識を学ぶことに違和感を持ちました。また、心の健康、悩みの解決方法などがあまりにも具体的？大人が考える、留意すべきことを子どもに押し付けているように感じました。			○
6	スマホゲーム障害は大きな問題だと考えている。赤ん坊がスマホゲームを与えられているのを見たこともある。このことについてわずかであるが(1/5ページ程度)扱っているのは東書のみで他社(他者)はなかった。学校でももっと深く分かり易く扱ってほしい。			○
7	もっと性教育について深く5.6年生で教育してほしい！！避妊についてもしっかりと教育を！！		○	
8	健康面も予防医学をしっかり教えてほしい。		○	
9	4年の思春期の中の性の扱いに違いがある。(光文「性」についてのなやみ・大日本「ユニバーサルデザイン」)性の悩みの相談窓口をあげている。異性への関心を「男女が仲よく協力し合うことが大切です」とまとめてしまうには配慮がないようにおもう。			
10	「一人ひとりのちがいをみとめ合い、おたがいに助け合って協力していくことが大切です。」(光文)のまとめはよいと思う。			
11	全てを見られなかったのですが、全体的にカラーできれいな印象でした。子どもたちがどんな風に興味を持ってくれるのかをそれぞれ考えられていると思いました。どれかを選んでいくのは難しい作業ですね。このようなことを経て、学校の教科書が決められていることにとっても興味を持ち、また、先生方のご苦労も伝わってきました。			○
12	性の学習(成長については、一部の女子の月経のみではなく、男子の射精についての学習もあり、両方について学習するのがよいと思った。			○
13	p30 4 犯罪被害の防止 エレベーターのところなどリアリティーがあって分かりやすくて良かった。(他の教科書にはなかった)			○
14	保健の内容はよいと思いました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【英語】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	思ったより学習量が多く、中学校の半分ぐらい教えることになると思います。2時間の授業ではこなさきれないと思います。心配です。			○
2	内容が難しく、子どもたちが英語ざらいになりそうです。			○
3	小学生になぜ英語の授業をおろしてきたのが理解できません。			○
4	英語が教科になると聞いて、関心を持ってみました。各社QRのバーコードがついて実際にスマホで動画や音声再生ができ、とてもおどろきました。自分が子どものころにこんな教科書があったら、どんなに楽しく学べたことかと思うと技術の進歩にも感心します。会社ごとにすべて見る時間はなかったのですが、QRから読みとれるコンテンツの質と量が気になりました。きちんと実物の子役が演じる動画を用意している会社と紙しばいのような静止画の会社もあります。語学なので、やはり実物を見て、学べる会社が良いと思いました。見る限りは東京書籍が最も充実していました。			○
5	編修趣意書・教科書から思ったこと 初めて英語を学ぶ児童にとっては、全出版社の内容は難しすぎる。「英語を好きになる」「学びたい意欲を育む」その他、諸々理想を述べているが、こんな盛り沢山の内容では、しょっぱなからやる気を失くしてしまうと思う。			○
6	内容も充実していて、読んで楽しく見えるが、学習を始める子どもにはボリュームがありすぎると考えます。			○
7	5年生には英語は格差を生み出すだけ。			
8	中学校の教科書を小学生用にただで、内容はこれまでの読み書き中心のように見えます。オーラルコミュニケーションに力を入れるならば、教科書も変わらないといけないと思います。小学生のうちには楽しくしゃべる、まちがいを怖がらない、などに注意を払うことが必要だと思いました。			○
9	英語はこんなに単語を小学生で学ばせる必要があるのでしょうか？英語ざらいになるばかりで学校がいやになる子どもの顔が浮かびます。			○
10	教育出版のが比較的わかりやすかった。他のは難しそうだった。			○
11	小学生にはむずかしくないか？			○
12	英語は内容が多いですね。教える側の体制もきちんとできていない中、これだけの内容を教えきれるか、子供達の負担になり、逆に英語嫌いを増やしたり、塾通いをさせられたりすることになるのではないかと思います。			○
13	小学校ではむずかしすぎる。単語もたくさんあって、どうやって教えるのか。英語ざらい、勉強ざらいになってしまうのではないかと思います。心配です。			○
14	各教科書によって難易度差があると思う。ずっと席に座って勉強というよりも、アクティビティをたくさん含んだ内容のものが、小学生には合っているのではないかと思います。		○	
15	where ～ ? Can you ～ ? What ～ would you like ?などの表現があったが、文法的説明は全く載っていなかったが、それらは中学に入ってからやるという理解で良いのでしょうか？		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

16	そもそも英語の教育は小学校でスタートすべきではないと考えます。口語調の表現が多くみられますが、これでは将来大人になって使う言葉の基礎にはなかなかならないと考えます。まずは母国語をしっかりと学んでから、英語やその他の言語の学習に移行すべきだと思います。			○
17	英語教材を扱う会社で働いている保護者です(現1年生)。5年生から書く英語が始まるのですが、字が多すぎてついていけない子もいるのでは、と思われる教科書がけっこうありました。私が個人的に気に入ったのは2つです。「Our World Smiles」「New Horizon Elementary」です。とくにPicture Dictionary が別冊なのが魅力的ですが、英語に興味のない保護者もこのバラバラの冊子だけみれば、子供が何を学んでいるのかが一目ようぜんでよいと思いました。		○	
18	どの教科書もカラーでとても見やすいのでおどろきました。英語はまずは発音などから楽しんで、スタートできるようになればいいなと思いました。			○
19	QRコードを載せている教科書が良いと思いました。構成上、気に入ったのは啓林館ですが、東京書籍は世界遺産などのテーマがあり、英語でのコミュニケーション力も高められると思います。		○	
20	学ぶことが多く、指導される先生方の負担がたいへんだと思います。			○
21	孫が小学校6年生になったので、英語の教科書を読ませて頂きました。東京書籍のNew Horizon Elementary®は面白い構成で、終わりまで楽しくチェックしました。			○
22	英語で文字・文を書くことまでねらっているのは無理。			○
23	週2hの授業をこなせるのか。小学生としては内容が多すぎ。			○
24	教科書が重い。			○
25	英語も全員が同じように身につけていくのは、今の学校の中で今の先生方がプラスで、新しく指導していくのは大変だと思います。			○
26	難しすぎ(中1~2年のレベル)。			○
27	「英語」母国語がしっかりしていなければ駄目です。小学校では英語ではなく、その時間「作文」をやらせるべきです。母国語がしっかりしてくるのは小学5年生位からだそうです。中学校で始めて、十分です。「会話」とよく言いますが、話す中味が大事です。単語ばかりいくら沢山覚えていても役に立ちません。			○
28	覚えるだけの英語はテストで嫌いになる子が増えるのではないかな。好きになる英語は良いと思いますが、コミュニケーションを取れるようになってほしい。			○
29	「話す」ということがメインに作られている教科書が多い。「話す」を学んだあとに、アルファベットや単語を学ぶという順は良いと思う。写真やイラストも多く、読んでいて楽しい。			○
30	東京書籍は会話をさせようとしている。他は単語の丸暗記。			○
31	QRコード付きで発音が学べ、良いと思った。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

32	5年生の時点で子どもたちにどの程度、英語の基礎が身につけているのか。そこからスタートして選ばないと難しいと感じました。中には、かなり進んだところから始まっている教科書も見られ、子ども達がついていけるのか心配になりました。また、これだけの学習を担当教諭が教えるのは厳しいのではないかと感じました。専任の英語教諭などサポートが必要かと思えます。		○	
33	苦手意識がある子もいるかもしれないので、日常のあいさつやジャンケンなど身近なものから導入できるものが多くあり、良いと思います。		○	
34	現在5年生、来年度6年生ですが、どの教科書会社も昔の中1の前半部分を移行期間で済ませている。前題に6年生の教科書はなっていますが現実として、それを身につけている子供は学校内の授業だけではむずかしいというか、現実身につけられていないと感じます。		○	
35	初めて学ぶ子が多い教科なので、子供達が興味持てそうなイラストや登場人物(サッカー選手等)になっていて良いと思います。		○	
36	小学校の英語の教科書を初めて見させていただきました。文法順に例文が出てくるのではなく、身近な体験に近いもの(あいさつ、自己紹介、お会計など)から例文が出てきて、且つ発表しあう場面がつけられているので楽しく学べるだけでなく、発音や人前で発表する力も身につくと思いました。		○	
37	昔の中学一年生で習った事柄が、5年・6年の2年間で学ぶようになっていく感じがする。話すことより、見て読むことのできる内容になっている感じがするので、小学生の間は、テキストをみるより、オール英語の授業でspeaking,hearing中心の方がよいのでは?と思う。		○	
38	新たに教科として導入されるにあたり、どのような教材か興味を持ち拝見しました。思ったより突然たくさんの文章が出てくるという印象です。会話を中心に進めていくというスタンスなのでしょうが、3,4年生での活動次第では全くついていけなくなる子が多く出ることが予想されます。スムーズなスタートを切るためにも事前の活動に期待します。		○	
39	英語の教科書で、あまりに単語が多いのにおどろきつめこみ教育になるのではないかととても心配です。しかも、なぞって書かせるページもあります。英語に憧れ、親しむどころか、英語が嫌いになりそうです。			○
40	言語というより、文化の理解に焦点を置いているのは良いが、言語が難しすぎる。			○
41	英語も、習い事で既に身に付いている子もいると思いますが、QRコード等で全く英語を知らない子も体験でき、良いと思います。		○	
42	現在というか今まで中1で初めて習ったような内容と同じような感じの印象を受けました。小学生でここまでやるべきか疑問です。大切だとは思いますが、英語に限らずまずは自分達の国のことを学び、他国の文化について知ることが先かと。			○
43	英語は、これだけの単語を覚えるのは大変だと、そっちょくに思いました。今でも単語10回書いてきて宿題に負担になっているお子さんの話を聞きました。英語嫌いの子どもたちが増えそうです。			○
44	英語は三省堂が良さそう。			○
45	光村図書・keirinkan・学校図書・教育出版…見やすくわかりやすかった。		○	
46	全てを見られなかったのですが、全体的にカラーできれいな印象でした。子どもたちがどんな風に興味を持ってくれるのかをそれぞれ考えられていると思いました。どれかを選んでいくのは難しい作業ですね。このようなことを経て、学校の教科書が決められていることにとっても興味を持ち、また、先生方のご苦労も伝わってきました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

47	東京書籍 学校図書(株)			○
48	KAIRYUDO 単語を覚えつつ自分で話すことをうながしてくれて良いと思う。話すこと書くことのバランスがよい。		○	
49	TOKYO SHOSEKI		○	
50	Blue Sky 言い方を導入して自分の意見を言えるように最終的にみちびいているのが良いと思う。		○	
51	5・6年で英語を嫌いになる子どもが増えないことを望みます。		○	
52	アルファベットの書き方からポイントが書いてあり、ていねいなものが良い。		○	
53	会社によって細かく内容が分かれている為、子どもにはむずかしいが、教える方は、その方が使いやすいと思います。		○	
54	学校図書 とてもわかりやすかったです。		○	
55	新しい教科で、子供達はどう思うかなと心配。		○	
56	GAKKO TOSHOはゲーム(クイズ)があるのでたのしそうです。		○	
57	あまりアニメ風の絵よりも写真を多く使ったものが良い。 考えて記述させる教科書が良い。		○	
58	小学生の教科書ですが、かなり量が多くむづかしいと感じました。三省堂、光村、教育出版は見開きに色々な国の色々な言葉がのっていて、とても良いと思います。 三省堂は中学校でも使用されているので、一貫性があると思います。			○
59	あまりの量の多さにただただ驚きです。子どもも先生も大丈夫でしょうか。やること、覚えること増えすぎでこれからどう子どもたちに変化していくか(おそらくアップアップでさらにストレスためこみおかしくなるのでは…)心配でなりません。たった週に2コマでこの量!! 語学、言語は日々触れなくては習得できないのでは。とても心配です。			○
60	5.6年生とも内容、単語ともに多くて1週間の限られた時間でこなし理解していけるのか、疑問に思います。 結果的に詰め込みになって英語ざらいにならないか心配です。これからの社会で必要な英語をもっと楽しく学べるような工夫がほしいですね。指導をする先生方もご苦労されそうな気がします。			○
61	(5.6年)教科書について ザ・つめこみ教育の典型というつくり…あぜんです。			○
62	出版社によって「英語」というものをどのように教えるか、進める早さ、内容のこさがこんなにも違うことにおどろきました。 英語にふれる、親しみをもつ、必要最小限な単語を覚えるということでは、どれも同じだと思いますが、日本語にはない「冠詞」を理解するのはむずかしく、a.an.theなどだけでも小学校から文法として学んでもよいのかと思いました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

63	4年までにローマ字を学習し、外国人講師と英語活動をしてきたとは言え、小学校に英語が導入され、子どもたちはついていけるのか心配で教科書をみてみました。内容が多くておどろきました。CDを利用するようですが英語の免許のない先生方は発音とか大丈夫なのでしょうか。各学校に英語の専科をぜひ配置願いたいです。			○
64	正しい日本語・国語力がとぼしい中、英語を教科にするのかどうだろうか。他の教科の内容も学習時間からすると足りないと思われるのに。小学校教諭は専門的に単位を取っていない人もいると聞く。教えていただけるのか。外国の方と話す事は英語の力よりもコミュニケーション能力や相手を理解する心の力のほうが重要だと考える。外国の方が学校に来られ遊び学ぶことは大切と考えるのだが。			○
65	内容がとても難しく、小5、小6でこれだけの事が出来るのかと心配になりました。現在の中1くらいの内容でしょうか？専科の先生ではなくては無理なのでは？時間数は足りるのでしょうか？(教科書はどの会社も工夫されているように思いました)			○
66	中学との連けいを考えるなら現状new crown(※三省堂)を使用していることから、crown.Jrがいいのかもしれない。crown.Jr書く活動が少なめ？そもそも書かせない？先生がプリントを用意する？巻末だけでなくふつうのLessonにもQRコードがほしい。			
67	ノートがうしろについているタイプのサンシャイン 児童のランドセルが重くなってしまうのはかわいそうだが、いつでも書く活動につなげられる点では先生は助かりそう。 疑問詞を使った文がバンバン出てくるのではじめはむずかしく感じるかも。 しかし、コミュニケーションアクティビティはリアルにできそうだし楽しそう。			
68	テストはどんな感じ？			
69	小5.6でもEnglish Songsたくさん歌ってほしいです。			
70	英語 全般に内容(単語数含めて)が多い。中1の内容が下に降りてきているように感じる。担任がやると負担が大きい。専門の教員をつけて。ゆっくりやらないと児童もこなし切れないと不安を感じる。			○
71	まだ日本語もろくに語れない子どもに外国語が必要なのか。英語の歌をたくさん歌わせて楽しく過ごすように、学力として扱うのではなく、遊びとして学級活動などで歌う程度でよい。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【道徳】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	別冊があるのはやめてほしいです。書くことが苦手な子が、道徳ぎらいになると思います。			○
2	光村は人権感覚がとてもよく、おとし、しっかりと議論され決まりました。これをさらに使ってほしいと思います。			○
3	光村図書、Gakken2社については好印象でした。			○
4	ノート型というか、書き込める本についてはその部分は不要だと思います。			○
5	「廣済堂あかつき」「学校図書」「日本文教出版」は副読本がついており、子どもの負担を大きくする。			○
6	すべての教科書会社に「かぼちゃのつる」が入っているのは疑問。			○
7	教育出版の巻末の「おじぎ」、道徳の授業で扱わなくても良いと思う。教育出版の「学びのひろく」ここに残ったわけを記入する必要はないと思う。道徳で子どものところを評価しないで下さい。			○
8	大人がお手本を示すべき。社会がお手本ですね。			
9	教育出版p28の「るっぺ どうしたの？」のるっぺは発達障害ではないでしょうか？「るっぺのこまったところはどのようなところでしょうか」「みなさんにはるっぺのようなこまったところはありますか」などという質問は不適切だと思います。共に生きる方法、気持ちを育てる道徳教科書であってほしいです。			○
10	教育出版は1, 2年生道徳で最後のページにれいぎ、マナー、あいさつが出ています。特に「しゅう会中は…」はぐあいが変わるくなったときとして、～しましょうと書かれています。びっくりしました。臨機応変に対処できることの方がずっと大事です。よい型を示し、このとおりに子どもたちをしつけることはこわいことだと思います。			○
11	あいかわらず“かぼちゃのつる”が教材として取り上げられていました。かぼちゃはつるを伸ばして大きく育ちます。それを道徳として非科学的に扱うのはやめてほしいです。			○
12	道徳ノートは書くことが苦手な子が授業ぎらいになると思います。(いらないです、ノートは。)			○
13	評価をしないで下さい。			○
14	全体を考えると「光村」が良いと思う。花びらできもちを評価させるのはあまりよくないと思う。「東京書籍」などでとりあげている「星野くんの二塁打」は時代にあっていない教材と思う。臨機応変に対処できるかが生きる力になると思う。			○
15	あかつき 6年 鎌田さん 自分の体験から感じた「がんばる」という言葉の意味、スポーツ選手などのきびしくがんばり過ぎる話に少ししんどさを感じました。ゆるやかさもいいです。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

16	かぼちゃのつる 全社1年 わがままを言うかぼちゃのつる ですが、バツサリとつるを切られてしまう結果には、ちょっと首をかしげました。話し合う場をもってほしいと思います。			○
17	押しつけではなく、ともに考える、考えを深めるというものがよい。			○
18	こうぶんしょいんの1ねんせいのどうとくがよかった。・おはなしがとてもいんしょうてきだった。・じがおおしくてよみやすかった。・えがはつきりしててみやすかった。・こまかいところもかいてあってよかった。			○
19	付属されているノートは不要を感じる。			○
20	学ぶことが多く、指導される先生方の負担がたいへんだと思います。			○
21	道徳に評価をつけることは反対である。教出の三年生を手にしたが、「教えよう」は必要ないと思う。例文を皆で読み、意見を言い合う。おもしろい意見も教師が取り上げ、一つの結論に導かない方がよい。			○
22	道徳の本の息苦しさ。たちまち70年前の教育を思い出しました。その頃は終身と言いましたが、私は終身の成績は「秀」でした。期待される答えは、言われなくても分かり過ぎていました。期待される良い子ども像も解っていました。そのように生きた子どもの内心は、自分に対する嫌悪の思い。いつも偽善者のように自分を感じていました。「善」は強要すべきでない。自然に集団と社会の中で育っていくと思います。			○
23	教育出版のかたちによる道徳の強制には反対です。道徳の教育は、「他者」と話し合う力をつけることだと思います。			○
24	「かぼちゃのつる」は必ず載せなければならない教材なのでしょうか。理由は何か。			○
25	新道徳学習は「考える」「考えさせる」教材がそろっているように思いました。			○
26	あかつきの別冊の評価欄は星の数をぬるなど、自己評価をさせたり、書かせたりして、「わがままをしない」、きちんとできた日には色をぬりましょうなど、心が学校で開放されるどころか、心を閉ざしてしまいそうです。			○
27	どの出版社にも「かぼちゃのつる」が載っています。「かぼちゃのつる」が日当たりの良い道路に伸びるのは自然なことです。それと「約束を守る」を話し合わせるのをおかしいです。「人のちゅうい」を聞くという徳目になっていますが、自然の中で育っていく植物にはとんでもない教材で、今回の採択でなくなったと思っていたのに残念です。私はかぼちゃさんにあやまりたいです。			○
28	やはり今藤沢で使われているものが多い。			○
29	徳目に合った話し合いにならないように。			○
30	徳目に落とし込むような指導ではなく、それぞれの考えが話せる授業展開にして頂きたいです。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

31	道徳は国語でやることを新たに答えを決めた方法で行う科目のように感じます。国語で登場人物の気持ちやそれを読んで自分はどう感じたのかを考えますよね。また、道徳は小1からたくさんの文字を読むことになって大変ではありませんか。藤沢市の調査では、小1で授業がわからない子が10%もいます。国語の時間で学べることを道徳の時間を作って、子どもたちを忙しくさせる必要はないです。挨拶の仕方とかいろいろ載せている教科書もありますが、一人ひとり大事、お互い生徒も先生も認め合う、尊重しあう心が育てば、How toの礼儀は必要あるとは思いません。			○
32	道徳が教科として教科書も評価もあるということで心配なことがあります。育ち途中の子どもたちが心を痛み、感じ、悩みながらいることを表現していくことは難しいことなので、評価はそぐわないと思っています。今感じたことが、何かの拍子にどんどん変化していくのも子どもの特徴なので。			○
33	朝会や集会のマナーはびっくり。軍隊教育につながりかねない。			○
34	道徳では全般に現在使用している光村図書が、内容項目に落とし込むだけではない考える教材も多く、人権や平和・共生について考えつつ、子どもたちが自分のこととしてとらえ、向き合うことができる教科書のつくりになっていると思います。ただ、現行版にはない「学びの記録」(1, 2年)は各作品ごとに三観点を五段階で自己評価させる欄です。自由に考え、議論する道徳に徹する為にも、常に内面を表現することを強いることがなくなるようにする為にも活用については十分検討してほしいと思います。			○
35	心の動きを誘導するような文の構成や設問は画一的になり、子どもの自由な思想を妨げるのではないかと思います。どのように指導するのか、注意深く進めてほしいと思います。			○
36	「かぼちゃのつる」(小一でとりあげられている)は、問題視されているようですが、植物を疑人化して扱い、最後は罰を与えられる。自由にすることが罰として扱われていてひどいと思いました。子どもの心の動きを操作するようなことはほしくないです。			○
37	「道徳」こういうのが教科になり、先生が評価するというのがこっけいです。こういうのは家庭で普段(親子で)話し合っていればいいことです。			○
38	こうあるべきという答えを教科書で導いているものでなく、子どもたちが生活の中で自ら考えられる教科書がよいと思います。また評価するのは、どうかと思います。			○
39	学習指導要領では次のように言っている。「答えが一つではない一人一人が自分自身の問題を捉え、向き合う『考える道徳』『議論する道徳』へ転換を図るもの」教える先生方は大変だと思うが、是非上記のことを念頭にやってもらいたい。民主主義を育てる重要なことだと思う。			○
40	・世界人権宣言 6年光村 ・平和について 6年光村 ・価値観の押しつけ、よいこの押しつけはよくない			○
41	道徳は必要なし。			○
42	現在使われている光村を見た。全学年に載っている、よしだけしんすけの「なんだろう、なんだろう」がとてもよいと思う。「考える道徳・議論する道徳」に相応しい教材だと思う。世界人権宣言や子どもの権利条約、国際貢献では中村哲さんを取り上げているところなど、平和と人権を守る藤沢市に相応しい教科書であると思う。道徳的な価値観を押し付けるような教科書(教育出版にはそれが目立つ)は相応しくない。			○
43	現在藤沢市で使用している光村図書の道徳は、発達段階に配慮した「考える道徳・議論する道徳」に相応しい教材が並び、最も適切な教科書であると思います。ただ「かぼちゃのつる」のように我がままを言ったら体罰されても仕方ないと子どもが思ってしまうような問題の教材の見直しが行われていないのが残念です。ぜひ使用される先生方に配慮をお願いしたいです。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

44	光村以外の社(※者)では形から礼儀を教えるページが多く、偉人伝こそ道徳というような作りになっている教育出版はやめていただきたいです。また、2分冊になっていて毎回細かく振り返らせる仕組みの日文や学図で、子どもたちの負担を考え採択しないしてほしいと思っています。			○
45	こうあるべきという、少し押しつけが強い正義感のように感じました。また、あくまで一人ひとりに考えさせる力をつけるような内容が優れているのではと感じました。そうした意味で「あたらしい道徳」の内容はあまり適切と思いませんでした。		○	
46	「あかつき」の裏表紙の文言に違和感があります。			○
47	教育出版や光文書院は道徳の教科書といえるのか疑問です。お辞儀の角度は大切なことですが。			○
48	道徳の教科書のうち光村図書は世界人権宣言を掲載し、この宣言をきちんと自分の生活と照らし合わせていければ、道徳で達成したい目標の多くが得られると思います。この教科書を通して藤沢の子どもたちが自らのあり方を考え、行動できる子ども、人として育ってほしいと思います。			○
49	あかつき別冊の自己評価について。「できたかな」のところで3段階(「よくできた」「できた」「もっとがんばりたい」)に自己評価するのは道徳からしてやらない方がよいと考えます。			○
50	学図の保護者の方へについて。「主として人との関わりに関すること」5・6年のめざすことの内容の中に「より価値のある人間関係を築き…」とある「より価値のある人間関係」とは何なのか。価値があるなしをどう判断するのか疑問に思うのと同じに、道徳の授業、それも評価される授業であつたものでしょうか。「集団として__関すること」5.6年では日本人としての自覚とあるが、外国につながる子どもたちが多い地域では保護者にどう説明していくのだろうか。保護者もこまってしまうと考える。			○
51	光村、1年と2年に「なんだろう、なんだろう」ヨシタケシンスケさんの作品が入ってよかった。これで1～6年すべてに入ったことになる。多面的多角的に考える教材としてとてもよい教材です。このような多面的多角的に考えていけるように他の教材も価値項目は「手がかり」としてクラスの実情に合わせ授業展開していけることを望みます。			○
52	光村の2～6年の最初にあるどうとくの時間の中で「さまざまな考え方があることを大切にしていこう」という文がありホッとしました。答えはひとつではありません。「考え議論する」場の保障とお互いが認めあえる社会にしてほしいです。			○
53	家族愛、家族の生活の充実について。「ブラッドレーのせい求書」の教材を「無償の愛」で扱ったり、両親やおじいちゃんおばあちゃん家族を大切に、という一律の価値観ではまとまらない時代、これこそいろいろな考え方、家族の形たいがあることも認められるようにしていきたい。			○
54	規則の尊重について(法やきまりについて)この内容項目で「権利と義務」を両天びんで扱うのはとても危険である。義務をはたさなければ権利はないと誤解してしまいます。私たちのもっている権利は生まれながらにもっているものです。小さいころからのすりこみがおそろしいです。きまりをつくることから考えたいです。			○
55	1つの文章や事柄について、いろいろな考えやキモチがたくさん生まれるような題材が良いと思います。		○	
56	道徳については、「この答えが望ましい」というような表現があり、すごくひっかかりました。ex.誠実に生きる、わがままで、我慢するなど…		○	
57	小学校で学んでほしいテーマがわかりやすく示されていた。(いじめ、いのちの大切さ、お手伝い、ルールを守る等)1つ1つの物語で何を学ぶべきかわかりやすくなったと思う。特に低学年は、どう思ったか、どうすればよかったか、話しあうようななどの項目があり、どんな先生でもきちんと生徒が自分で気づいて話しあい、学びを深めることができると思った。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

58	道徳では教科書上だけではなくクラスでは、テーマに合った実体験がたくさんころがっているように思う。テーマと実体験をつなげて考えることができるとこどもの学びが深まると思った。		○	
59	道徳p130教出1.2年の「みつけよう れいぎマナー」が今回もあり、道徳は型から入るのかと思ってしまう。考え、議論する道徳ではなかったのだろうか。			○
60	光村1.2年の「学びのきろく」が気になります。教科ごとに「たのしかった」「かんがえられた」「はっぴょう」と5段階ごとに自己評価させるのは発達段階を考えてもムリがあるように思います。人権教材、考える教材も他社(※他者)より多く扱っているのに、この1.2年の自己評価はとても残念です。評価は個々の問題ではなく、全体を通しての変化をみていくと要領の解説でもいっています。もし光村を藤沢市が採択した場合、この評価の扱いは考えた方がよいと思います。			○
61	教出2年「るっぺ どうしたの」設問「るっぺのこまったところはどのようなところでしょう」藤沢の支援教育から反する教材と考えます。			○
62	教育出版には最後のページにおこみで、おじぎのしかた、マナーなど、前回と同じように載せています。(1.2年)心通うあいさつ、エチケットなど子どもたちは心豊かに身につけていくことが大切で、戦前の修身のように、たたきこむ、これが正しい形だというものではないと思います。考えさせる道徳でありたいです。やめてほしいです。			○
63	教育出版の1～2年生最後のページにみられるあいさつマナーは型をおしえる戦前教育を思いおこさせる。自由に考え、話し合い、そういう中で、人を尊重し、思いやる心を育てるわけで、このマナーは道徳とはいえない。			○
64	別冊のある道徳は、心を誘導されるようでやめてほしい。書かせる道徳でもないと思います。			○
65	1年生すべての教科書に「かぼちゃのつる」を扱っていて、約束を守らないと痛めめにあう、みたいな感じをうけた。「きまり」は大切な事だけど、他の教材を使うべき。		○	
66	4年ブラッドレーのほう告書(※ブラッドレーのせい求書)、全てではないが、扱っているものが多かった。お母さんが居ない、お母さんが色々出来ない家庭も多い現代、これを扱うのは不適切だと思います。内容も…。		○	
67	学校図書の道徳は考えるきっかけの言葉かけがなく、深められないかと思った。別冊にはしない方がいい。			○
68	道徳という教科は衣食住と親の愛情があった上で考えられるものだから環境が整っていない子供は難しいと感じます。評価をつけるという発想は当てはまらないと思います。でも、道徳の教科書は読みやすく人間の感情が多種類出ていてよかった。			○
69	道徳が今年度から始まり、子ども達に様子を聞くと教科書はあまり使わず、今はいろんな意見も出ているよとのことですが、先生に評価されるようになったら、好きなように言えなくなるかもと話しています。先生方も大変だと思います。内容的には人間らしくと言うより、何も悪いところもない立派な人間になりなさいと言われていくように読んで大人も私もしんどくなりました。いろいろあるけどみんなそれでいいと感じてもらえるような授業を望みます。			○
70	教育出版2年巻末の「いえでのマナー」がどの家族を考えているのでしょうか。今、家族構成はいろいろです。「おとうさんが新聞を読む」というスタイルは固定化しすぎである。「すわったしせい」も男女でのちがいは、性差を強調しすぎである。			
71	教育出版5年「男子と女子と協力し合っ」この教材も男女の性差を強調しすぎである。「男女」と単純に分けられない状況におかれているLGBTの子たちが読んだとき、どう扱うのだろうか。問題である。			
72	教育出版6年偉人伝が多く、その時代背景をしっかり学習しないでその人物に学ぼうでは、多面的な考えができるだろうか。道徳では「考え議論する道徳」を目ざすには無理がある教材が6年には多い。			

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

73	道徳全体で言えることは自己犠牲と「美しいもの」「感動畏敬の念」の内容項目(価値項目)で扱うのはとても危険あると考えます。 「七つぼし」「しあわせの王子」「花さき山」「ひさの星」等々低学年に多く、低学年からすりこまれてしまうのが心配である。「自分を大切にしよう」から始まるのではないのでしょうか。			
74	道徳の教科書を見ての、感想は、この先ますます生きづらい世の中になりそうだと感じました。自己と同様に他者を受け入れる事は大切だと説かれている点は良いと思いました。しかし、集団を大切にすあまり、多数の意見と異なる意見はさらに声をあげづらくなりそうです。本当の意味での個々が尊重され、そして違う意見がある時には、ソーシャルな対応で議論ができる世の中になるのは、まだまだ遠い様な気がしてきました。他者と関わるためのSSTと共に世の中や世界でも通用するようなアサーションの能力を高める様な教科書を期待しています。			○
75	どのような採点になるのか先生方のご苦勞がさっせられます。 教科書選定は先生方の教えやすさを第一にしてください。 個の大切さを大事にする考え方をお願いします。 全体の為、国の為に個人をギセイにするのはゴメンです。			○
76	光村出版は、6年生で世界人権宣言を丁寧にとりあげていて、これからの時代を作っていく子どもたちに伝えたい大切なことを教えるにはよい教材だと思いました。			○
77	全てを見られなかったのですが、全体的にカラーできれいな印象でした。 子どもたちがどんな風に興味を持ってくれるのかをそれぞれ考えられていると思いました。 どれかを選んでいくのは難しい作業ですね。 このようなことを経て、学校の教科書が決められていることにとっても興味を持ち、また、先生方のご苦勞も伝わってきました。			○
78	高学年になるほど、高度な読み物が多い感じがしました。			○
79	分冊があると子どもの負担が大きくなる。道徳はそれぞれの子どもの内面の問題。日々の生活そのものが道徳の授業に匹敵する。話し合ってお互いをわかり認めていく過程が大事。中でも光村図書は価値の押しつけ感が比較的少なく話しあえる題材が多く、良いと思いました。			○
80	教育出版②巻末、集会でのマナーはおしつけで学ぶ必要があるのか疑問			○
81	教科化 絶対反対！！			○
82	道徳の教科化については疑問を感じます。			○
83	考え、議論できる内容のものは良いと思います。			○
84	世界人権宣言、キング牧師、マザーテレサ(光村6年、学研6年)ガンジー(光村5年)など、人権について学べるのも良いです。			○
85	価値観のおしつけや規則のおしつけが感じられます。 かぼちゃのつる(1年) 星野君の二塁打(東京書籍6年・あかつき6年) イエローカード(学校図書6年) など			○
86	規則について、なぜ守らなければならないか、どうして必要なのか、考えられるものがよい。 光村6年まどさんからの手紙、一子どもたちへ、いろいろな事が考えられるようになってからか、もっと早い4.5年生で載せ考えさせてもよい教材だと思った。			○
87	国語・社会・家庭科・保健でも学べる事ばかりで、わざわざ別時間に道徳を学ぶ必要があるのか?と思います。クラスのみんなで内容について語り合う時間だとすれば「自分の心にある考え」を見つめて～よりよい生き方を探していく時間です。と最初に書いてある光村図書が学ぶ意味がわかりやすいとは思いました。 ノートが付いているものもありましたが、自己評価がついていたり、重かったりで意味がないと思います。(自己評価が目的ではないため)			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

88	まずは、心を評価するということではないでほしいです。日本教育出版は、かなり感想や学習まとめやら記述することが多いです。教える教師にも子どもにもかなりの負担があるのでは。全体に“良い子”に育てたいことが気になります。近年、人との直接体験が少なく相手の気持ちを想像することがヘタな人が多いですよね。評価より1人1人のちがいを認めることを学べたらいいのに。“かぼちゃのつる” 前回の時にも理科的なところからはずれる話をのせることに疑問を感じました。今回も多くありびっくりです。		○
89	光村の教科書の「なんだろう なんだろう」は全学年通してのシリーズでよい教材だと思いました。		○
90	教育出版のそれぞれの教材の前にある「めあて」のようなものは、予め、考え方の誘導をしている印象をもちました。もっと自由に子どもに考えさせる教材であってほしいです。		○
91	道徳 一方的な価値観で導くものより、多様な考え方で話し合えるものがいいと思う。		○
92	道徳という教科は、戦前の教育を受けたものに、どうしても受け入れられない。何でこの教科だけ前倒しでやらなければならなかったのか。”道徳”という言葉にだんだん慣れていく昨年と今年は、もう社会の受け止め方が違うような気がする。そのことが恐ろしい。		○
93	気になったのは、どの教科書も教材のタイトルと一緒に、「そこで考えるべきこと」「めざすこと」が書かれていること。児童が自分たちで考え議論する新しい道徳を目指すと、学習指導要領の解説でも言っているわけで、先生方には「教え込む」授業にならないよう、児童が「先生はこう答えればよい点をつけてくれるだろう」と予想して活動してしまうような、授業にならないようにしていただきたいと思う。		○
94	内容項目は「手がかり」であり、その価値理解のための道徳の授業ではないと学習指導要領解説にも書いてあります。「考え議論する道徳」を旨としていくならいろいろな考えができるようなでてくるような授業展開ができる教科書にしていきたい。		○
95	弱者の立場、少数者の意見もすいあげられるようにしてほしいです。教師ののぞむ答えでないもの、内容項目にあっていない答えがでても同調圧力で笑わないでほしい！！それがかえって「いじめ」にもつながってしまいます。(クローズアップ現代の「お母さんのせいきゅう書」のように。)		○
96	先生方の調査書を最大限尊重して、採択して下さい。前回採択した光村図書はとてもよいと思いました。		○
97	男女平等という視点で、道徳を見直す時、社会や家庭の中で男性役割、女性役割の押し付けになっていないか、教材を使いながら先生方に子どもたちが考えられるようにして頂けたらと思います。		○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

番号	【その他】（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
1	英語が増え、子どもたち、先生方の負担を考えると心が痛みます。勉強が辛いになったり、学校が辛いになることが心配です。文科省が決めたからといって、地域からやめて下さいという声をあげることはできないのでしょうか。ぜひ、市民の声をうけとめて、子どもたちがのびのびと学べる環境づくりのため、カリキュラムの見直せるようご尽力下さい。			○
2	教科書に関する教員の意見が採択の場で十分に尊重される事を希望する。			○
3	やはり一冊一冊の重さが気になります。発達中の子どもたちに配慮を。持ち帰り、学校に置くなどのところを配慮してほしい。			○
4	藤沢は外国籍の児童・生徒も多いのでそれを考えた教科書を選んでほしい。現教員や市民の声を生かした教科書採択を望む。			○
5	先生方のこれを使いたいという声を大切にしてください(教科図書調査書)。			○
6	2011年、2015年と現場の声が全く無視された採択のことが、新聞で大きくとり上げられました。とても残念でなりません。どうか、まともな教育のプロの先生方の意見を尊重する決め方にして下さい。			○
7	教科書の見本を実際に見る機会があることはありがたいことです。実際に現在使われている教科書がどの出版社から出ているのかわかるような形で(案内をつける等)、この展示会を行っていただけたら、なお分かりやすく、参考になると考えます。また、前回の教科書採択時の審議委員会の議事録や、報告書など、教科書採択の話し合いの内容が示していただけると、よりよいかと思います。			○
8	「道徳」の上に「英語」も教科に加わり、子どもだけではなく、教師の負担がますます増えることが予想される。教師になりたくないと思う人が増えているのは教師の過重な負担があるからだと思う。子どもの成長を願うなら教師を増やすことが何より大切だと思います。			○
9	一冊一冊の教科書が重すぎる			○
10	図工、理科、社会など、教科書の内容だけでも、色々な事が書かれているのに、それ以外にやれる事を見つけると良いねとは言っているが、これでは児童のやる気、探求心を疎外してしまうのではないかと思われる。			○
11	教科書が目前の子どもたちにふさわしいか、学校や学年、そして個々の先生方のめざす教育に適切であるかを判断できるのは現場の先生方です。十分な時間を保障し、研究ができる体制をつくり、採択は現場の先生方の意向を尊重してください。			○
12	教科書を使用される先生方の選んだものを尊重してください。考える内容について、科目も増え、内容が多すぎると思います。			○
13	低学年が使う教科書はなるべく軽く小ぶりなサイズにしてほしい。大きくて重い教科書(毎日持ち帰る国語、算数は特に)は、子供の負担になる。		○	
14	現場の教師の意見を尊重して進んで下さい。			
15	教育委員の方も子供達の10年先、20年先のことを考えて選考してくださいね！！経済優先して個人が尊重されない社会を作るような教育をしないで下さい。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

16	学校の先生方が、忙しいところを選んで下さって調査書に書いて下さっていると思います。調査書を尊重して教育委員の方々が採択していただけますよう切に願います。			○
17	採択に際しては、ぜひ現場の教師の方々の意見を尊重していただきたいです。			○
18	学習指導要領が変われば教科書も変わらざるを得ないのだろうが、日々教科書を使用して子どもたちに授業する先生方の意見を何よりも尊重してほしい。また、このような教科書展示会を今年も土日を含めて開催し、意見書提出を受け付ける藤沢市の姿勢は良いと思います。公平な採択が行われるよう望みます。			○
19	内容をよく読みこんで、藤沢市の子どもたちがよく学べるものを選んでください。現場の先生方の意見をどんどん取り入れて選んでください。			○
20	英語がこれだけの内容だと、小学校の先生も「中学校になる前に、これだけの内容だけはしっかり教えて中学へ」という責任のようなものを感じられるのではないのでしょうか？現場の小中の先生方が英語の教科化をそのまま受け入れるのではなく、問題点を現場から発信して下さい。			○
21	先生方の声が反映され、尊重される審議や採択をお願いします。			○
22	先生方が子どもたちの自由な思いをのびのびと出しあって、討論できる教材で進めとほしいと思います。			○
23	先生方が子どもたちにとってこれを使いたいと調査書に書いた内容を尊重して採択してください。			○
24	全般に教科書はうすくコンパクトにまとめてあるほうが良いと思います。			○
25	先生方が選ぶ本を選んで下さるようお願いいたします。			○
26	教科書を使用する先生方が選んで下さった物を尊重して下さい。教える内容が多すぎるようで子どもがついていけるか心配です。楽しく学校生活が送れるよう願います。先生方の意見を尊重してください。			○
27	小学校から英語をやるのは先生方は大変だろうと感じました。			○
28	つめこみ教育にもどっていませんか？それは子どもにも教員にも良いことはないはずです。ついていけない子は、どうフォローするのでしょうか。漢字が増え、英単語も加わり、内容が多すぎると思います。現場の教員の選んだ教科書を尊重してほしいです。			○
29	教科書が重くて子どもは大変です。			○
30	子どものことをよく知っている先生の意見を尊重して採択してください。			○
31	現場の先生の意見を尊重してほしい。			○
32	社会科の学ぶ順序が変わっていますが、日本国憲法の背景にあのアジア太平洋戦争に至る近代史があることはきちんとふれて、日本国憲法の平和主義について考えてほしいと思いました。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

33	国語があるのにどうとくは、別にいらなと思います。あいさつやかたづけ、自分で自然に身につけていくので。先生がいそがしくて、子供達が話しかけづらいと聞いています。どうとくよりも子供達と接して下さい。			○
34	生徒たちに教えている先生の考えを大切にしてほしい。話し合うチャンスを多く。いろいろな考えをとり込んでほしい。			○
35	教科書を使って実際に授業に関する現場の先生方の意見を尊重して欲しい。			○
36	きれいな印刷で紙質がよいのはいいが、子どもにとっては重たいのではないか。			○
37	光村図書が良くまとまっていると感じる		○	
38	このように市庁舎で長時間土日なども教科書が見られてありがたいです。これからもこのような場を設けて頂けるとありがたいです。			○
39	英語を授業に加えるのはいいことだと思いますが、今でも授業時間が足りず、算数や国語の教科書を1年間で最後までできていないことがあったので、さらに時間が足りなくなってしまうのではないかと心配です。			○
40	教科書の選定は現場の先生のご意見を第一に尊重していただきたいです。			○
41	教科書の軽量化に各出版社に取り組んでいただきたいです。重すぎると思います。			○
42	オールマイティに指導が出来る様になるのは不可能。教える量をしばった方がよい。			○
43	中学校の教師が忙しすぎると聞く。			○
44	藤沢を教育に熱心な市にしてほしい。			○
45	給食、部活に学校外指導員の活用、英語グループレッスン(市民活用)、学校外個別指導、退職老人など格差対策。			○
46	まず、はじめの印象は、現在の小学生たちの教科書は色も多彩で立派だなあと感じました。70年前の教科書とまさに雲泥の差。平和のありがたさを感じました。			○
47	教科書への意見は、子どもと接し、子どもを知っている現場の先生方の意見を尊重して頂きたいと思いました。			○
48	現場の先生が目の前の子ども達と知的に取り組んでいけるよう、先生の声を優先してほしいと思います。			○
49	太平洋戦争で小中学生や一般国民への偏向した教育を受けて、「戦争少年、少女」に陥った過去の過ちを正面から取り上げての記述が少ないと感じました。現在の安倍政権の戦争向け方針が教育面にも悪影響を与えていると心配しています。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

50	現場の先生を学習指導要領どおりに指導するよう、指導するのはやめて下さい。学習指導要領そのものが問題だと思います。			○
51	子どもたちも先生方もびのびとゆとりを持って考えさせられる教科書を採択して下さい。現場の先生方の意見を大事に受け止めて採択して下さい。			○
52	現場の先生の意見を尊重して下さい。			○
53	これだけ多種類の教科書にすべて目を通すには膨大な時間が必要です。採択をする教育委員さんがすべて見ることは困難でしょう。			○
54	現場の先生方から出される意見を尊重することを要望します。			○
55	全体的に1学年で1冊になっているものは大きくて厚く子どもたちには重そう。上・下やテーマで分かれている方がよいと思う。			○
56	教える先生方の意見を尊重してほしいと思う。			○
57	どの教科も内容が多い。働き方が問題と言われている現在に教師の負担増加が心配。			○
58	児童生徒が混乱しない教科書を望みます。現場の教師達の希望を第一に決定して下さい。			○
59	どうぞ子どものことを考えて。手がいたいのですみません。			○
60	子どもたちの感性を大切に、大人も子どもも尊重しあう、皆同じではなく多様性を認め合う学校であってほしいです。			○
61	孫が小学校へ入る年頃となっています。低学年から本が重く、持つのも大変だと感じています。			○
62	道徳、英語から考えましても、現場の先生方の意向を是非尊重して、教科書の採択、指導面での学校内での扱い方についても、お願いしたいと思います。			○
63	どの教科も内容は豊富なのはよいが、ページ数が多い。小学生のカバンにこれらが入るのか？もちろん内容が頭に入っていくのか？日本の格差社会が広がる根源を学校が創っているような。			○
64	現場の先生方が推される教科書を選んで欲しいです。			○
65	教科が増え、子どもたちの負担(時間・体力・心)は心配です。すべてきっちりする訳ではないですが、親達にとってはとてもプレッシャー、不安になる気がします。「学校が楽しいところ」確かにそうあるべきですが、入学してくる子どもたちに押し付けるのは？まず、そういう環境を整えるのは大人の役割ですし、学年が上がれば自分たちで作りあうところ、という意識を育てていけると思うのですが。			○
66	市民がすべての教科書を見て判断できるというわけではないが、平和と人権を守る、多様な人々が共に生きる藤沢にふさわしい教科書で子どもたちが学べるようにしてほしい。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

67	子どもたちのことを一番よく知り、教育の専門家である先生たちの意見を尊重して教科書を採択してほしい。			○
68	教科書はどの教科も内容重視で選んでいただきたいのはもちろんなのですが、最近ニュースでも話題になっているように子どもたちのランドセルの中身がどんどん重くなり、体に負担になっているのではないかと心配です。上・下に分かれている教科書の方が少しでも負担を軽くできるのではないかという思いもあります。また教育委員会としても置き勉の工夫や無駄に重い荷物を子どもたちに運ばなくていいように、ロッカーや物の置き場の整備など学校の環境についても時代に合わせて考慮いただきたいです。		○	
69	「令和2年度使用教科書」として、中学校も採択替えの年にあたっています。慣例では残り1年間なので4年間使用してきた教科書を全教科採択することになっているそうです。中学校の歴史と公民は2015年の採択時、現場の先生方の支持は低く、審議委員会でも評価する委員は少なかったように思います。その後の現場の使用してみても問題がないかなどの状況を把握した上で、残り1年とはいえ歴史と公民については十分検討して下さい。			○
70	紙を軽いものにしてほしい。カラー印刷である必要はないと思います。分冊されている教科もありますが、管理がむずかしいのではと思います。			○
71	英語は先生も養成しなければならぬし、子どもにも負担がかかります。かえって英語嫌いな子が増えるかもしれません。外国語はやはり文法から入っていくものです。小学5年生では無理です。隣の茅ヶ崎市では展示期間が3日間とか聞きました。藤沢は展示期間を長くしていただき感謝しております。			○
72	現場の教員の意見を尊重してほしい。			○
73	教科書が厚くなり、子ども達が重くて大変だと思う。(それだけ学ぶことが増えて)			○
74	現場で教える教師達の意見を尊重してほしいと思う。			○
75	現場の先生が授業を行いやすい教科書であることが1番だと思うので、先生方の意見を尊重して選定していただきたいと思います。			○
76	学校の先生方が使いやすい、子ども達に教えやすい教科書が選ばれてほしいです。			○
77	出版社によって、説明の仕方に違いがあることが分かった。展示会以外の機会でも、このような意見書が出せると、もっと皆の意見がきくことができると思う。(例えば授業参観日学校展示期間を当てるなど)。他の機会がないとなかなか足が向かないが、実は大切な問題なので。			○
78	採択にあつたては、その教科書を使って子どもたちに教える立場にある現場の先生方の意見を大事にしてもらいたい。			○
79	展示会場としてはとてもいい雰囲気ですね。			○
80	現場の教師の意見を聞いて使うようにして下さい。			○
81	なぜ自衛隊を刷り込むのか。人命救助の消防の方を強くして、自衛隊は自分たちを守るものであり、戦争のための自衛隊はいらない。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

82	教師の皆さん、仕事はきついでしょけど、やりがいのある仕事なので頑張ってください。			○
83	英語は教科になったが、英語の教授法を学んでいない先生方がどうやって教えるのだろう。児童にとっても小学校で600もの単語を学習し、使えるようにならなくてはいけない。成績もつく。先生方の負担もとても大きいと思う。先生方の余裕がないことが問題になっているのに、さらに大変なことになると思う。			○
84	各学校でも教科書をじっくり読んで検討する時間が足りないと聞いている。先生方が十分検討する時間が取れるようにするためには、例えば巡回する教科書のセット数を増やすなどの対策が必要なのではないか。			○
85	意見書の枚数と、一覧表に記載した意見数は異なります。			○
86	昨年、採択の教育委員会で教育長が市民の意見にもあるが、現場の先生方の意見を尊重したいと発言されました。藤沢市の教育委員会・教育長は素晴らしいと思いました。子どもたちに接し、子どもたちの成長に寄り添う現場の先生方の調査・研究を重視した採択をお願いします。			○
87	学校の現場で子どもと関わっている教師(先生方)の意見を尊重・重視して下さい。			○
88	教科書がとても立派な品質ですね。こんなに高級品にしなくても感じます。			○
89	学校(教室)に教科書を置いたままにできるのですか。ランドセルがみんな重そうですが。			○
90	現場の先生たちの意見を最も大切だと思います。そのことを無視するような採択がされないようにお願いします。(何年か前そのことが起こりました。)			○
91	英語の導入で、小学校の先生たちも指導に行く中学校の先生も気の毒なほど多忙化しているようです。孫が通う学校の先生たちが笑顔あふれ、心にゆとりが持てるよう望みます。行政はそのことを忘れないでほしいと思います。			○
92	写真やイラストが多く、また自分で考えることを重点に置いている教科書がほとんどだと思いました。内容も大変濃いと思います。			○
93	きれいな写真、工夫された図などで楽しく学べるだろうと思います。素人が短い時間でいろいろ言えません。現場で日々子どもたちと接していただける先生方のご意見をぜひ大切にしてくださいと思います。			○
94	英語が小学校のカリキュラムの中に入るそうですが、英語教師が確保されないという話を聞きます。語学を初めて学ぶときは、発音が最も大事です。正しい発音のできる教師を確保しないと、英語を教える意味がないのではないのでしょうか。			○
95	会話や聞くことを重視し、楽しく取り組めるように工夫されているのはよく分かりますが、単語の数等が多く、学習についていけない子が増えるように思います。かえって英語嫌いの子を作るのでは心配です。きちんとした英語力を持つ指導者が必要だと思います。英語の免許を持たない先生が教えなければならない現状では、先生も子どもも不幸です。			○
96	実際に子どもを教える先生方の希望を尊重して採択して下さい。(どの教科も)			○
97	教わる内容がどんどん多くなって子どもたちが授業についていけないか心配です。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

98	英語が新しい教科になり先生方への負担も多くなるのではないのでしょうか。それに見合った教員の増員が不可欠だと思います。少人数学級の実現と合わせて、市独自の対策もお願いしたいです。			○
99	教科書の採択にあたっては、現場の希望を最大限に尊重して下さい。			○
100	思想の偏りのない教科書を選んでほしいです。子どもたちに教える、ということが大切だと思います。			○
101	納税者として税金が教科書に使われているわけだから、より良い教科書を十分時間をかけ、現場の先生方の意見を聞いて、決めて頂きたいと思います。			○
102	写真、イラストを豊富に使っていて、とても読みやすくなっている反面、教科書のサイズも昔より大きくなり、重量も増えて子どもは大変なのでは？		○	
103	現場の先生方の声を第一に選定して欲しいです。		○	
104	現場の先生方がいちばん使いやすい、教えたいという教科書が採択されるよう願います。			○
105	学習内容量が多く、つめこみになってしまうのではないかと思います。		○	
106	いろいろな場面で多種多様化が求められていますが、それと平行して、スマートさやスピーディーさを求められる社会で、違った意見や少数派意見が流されてしまいがちであると感じています。(むしろ、悪いという様にとらえられてしまうこともあります。)		○	
107	1つの題材でクラスの中で意見しあうことで、自分の考えを改めて見直したり、他の人の考えや心にふれ、よりそったりなど、自分の考えや意見をまわりに認めてもらえることで、はじめて他人の思いや考えを認めあえるのではないかと感じています。答えが1つ2つにしばられるのではなく、こういう人もいいよね、考えがあるよね、じゃあ、どうしようかと皆でとりくめる、関りあえる教材が増えるといいなと感じました。		○	
108	全体的に急にスカスカからボリュームミーになった感じです。(社会をのぞく)このギャップが急に来て特に高学年の子供達が理解を深められるかは、先生達現場にゆだねられ、とても負担が(先生、生徒共に)大きいと思いました。		○	
109	どのような基準で教科書の選定を決めるのか知りたい。		○	
110	自分がこどもの頃に比べ、印刷もきれいで写真や共感の持てる内容であり、教科書自体も大きくとても見やすい物だと思いました。		○	
111	国語の時間に正しい敬語をもっと組み込んでほしい。		○	
112	社会は日本の伝統、日本の歴史など、もっと日本を知る内容の方が、国際化の進む世の中では求められるように感じました。		○	
113	今使用している教科書のページ数とくらべ10%増ときき驚いています。 その理由①教育委員さんの負担です。限られた期日に研究することは相当の労力が必要だと思います。 ②そのために研究を研究委員の方資料をぜひ参考にさせていただきたい。 ③もう一つは現場の先生方の教科書研究の時間の確保をお願いしたいです。毎日子どもの接している先生方の使いやすいものをぜひ採択していただきたいと願っています。			○

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ ・ 小学校会場

114	学校の先生方が、目の前の子どもたちに日々接していて、いちばん子どもたちのつまづきや課題がわかる方々です。その方々が希望する教科書をぜひ採択して下さい。校長先生が出される調査書に耳をかたむけて、専門家の意見をとり入れて下さい。			○
115	結論ありきの押しつけ道德では、自分を考えさせ、自由な発言を保障するという教育の場にふさわしくありません。どうか、自由で失敗を許せることを認めるような道德であってほしいと願います。先生方の豊かな見識が生かせる自由採量ができるような教科書を採択して下さい。			○
116	我が家には、2年度にはもう小学生はいなくなってしまうのですが、学校教育・教科書に少しでも関心を持つことが大切かなと思ひ拝見させていただきました。子どもたちが学びやすく、先生方が教えやすい教科書が使用されることを願っています。			○
117	ともかく量が多いのにビックリです。小学生がこの重さを毎日運ぶのはかわいそうです。何とか減らす訳にはいかないものでしょうか。			○
118	教科書全般にカラフルで、子供が興味を示す物だと思いました。QRコード付き等、今後今以上に子供達が楽しんで学習できるのではないのでしょうか。全部に目を通せなかったので今後ゆっくり見れる機会を頂けたらと思います。		○	
119	期間の最終日に足を運んでしまい、わずかな時間しか確認できなかったもので、市役所に後日出向いてじっくり読ませていただきたいと思います！！大変貴重な機会で、全教科各社バラエティに富んだ内容で興味深いです。本当にありがとうございます！！		○	
120	ぜひ、毎年こういった機会があると良いと思います。		○	
121	中学生の歴史社会etc内容が気になります。教育勅語的な内容でない教科書を望みます。		○	
122	小学生の教科書ということでしたが大体一通り見て先生が教える内容がとても多いように思いました。さらに英語も増えて、勉強以外の六会カーニバルや校外学習など机上だけではない体験から学ぶことの時間も減ってしまうのではと危惧しています。子ども達も授業は大変なものになるのでは…小学生のうちは楽しく学んでほしいと思います。			○
123	とにかく、現場の先生が楽しく子ども達と学び合うことが一番大切なので現場の先生方の意見を大事にして下さい。			○
124	全体的に、学ばなくてはいけないものが多すぎますね。もっとじっくり学ばなければ基礎学力が身につかず、将来的に学習のつまづきになるのではと危惧します。小学校は、学ぶ、知ることは楽しいこと、発見から次の学習への意欲がわくことが大切。そんな中でお互いを知り認め、協力しあう、人間ってすてき、生きるって楽しいということを学ばせたいです。教科書は教える側の先生方の望む教科書を採択して下さい。			○
125	先生方がのぞむ教科書を選んでほしいです。		○	
126	学びを通して、知的に自立出来るように家庭でもサポートして参ります。		○	
127	各学校や市役所で展示会を開いてくださいますありがとうございます。教科用図書にふれるのが楽しみになりました。もっと部数を増やして先生方がゆっくりみられるようになればいいと思います。教科も増えたので小学校の先生は大変だと思います。教科書をつかうのは先生であり、生徒ですから、現場の先生が選んだ教科用図書が採択されることがベストだと思います。			○
128	様々な教科から、子供たちの“楽しい”のきっかけになるような教科書ばかりでした。ありがとうございました。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

129	私が小学校で学んだなつかしい物語もあり、本当に楽しく勉強して欲しいなと思いました。先生方いつもありがとうございます。		○	
130	色々な教科でSDGsに向けて作られた内容が折りこまれているので、これからの子供達にとって、良い流れだと思う。		○	
131	先生方も大変かと思いますが、次世代の子どもたちが隣国の人々と共存していくために起きたことをしっかり学べるよう教科書はあくまでもテキストとしてその肉付けをしっかりと教えて頂けたらありがたいです。			○
132	漢字ドリル…1年生から音読み、訓読み、両方記載されているものを使ってほしいです。 (現在「新林」など、「新」「林」習っているにも関わらず読めない、二度覚えなおす必要がある。		○	
133	帝国書院の地図帳に「3・4・5・6年生用」とありますが、3年生ではまだ地図帳が配布されていません。2学期以降に配布されるのでしょうか？地図帳が配布される県とされない県があるのかな…？と少しきになりました。子どもに与えられる教材は全国共通であってほしいと思いました。		○	
134	子どもたちが、もう少しゆとりのある生活ができるといいな、とも思います。			○
135	現場の先生たちの意見をふまえて採択をお願いしたいと思います。 藤沢の子どもたちが、どんな教科書で学んでいるのかをもっと知りたいと思う人がたくさんいます。教科書をもっと身近に読めるようにしてもらいたいと思います。			○
136	教科書をフルで使い切れるように 授業時間の確保と内容の扱い(学校7、家庭での復習3)のように考えて、家庭への学習の協力を仰ぐほうがよいのではと思っています。		○	
137	すべての教科において、時間数が少なすぎる。家庭でフォローしないと学習しきれない。		○	
138	概ね、現行と変わらないように思われます。子供達にとっては、どちらでも良いと思います。 (まだ、子供が小2生なので、低学年の教科書でしか、比較できませんが…) 普段、国語や算数などは、教科書にそったプリント等を使用していると思いますが、一年間のみ、教科書が変わることにより、学校関係者の方々の負担が増えるのではないのでしょうか？ 教科書の採択とは話がずれてしまうかと思いますが、先生方の時間的余裕が、子供達にとって大きな支えになると感じています。 現状、負荷を増やしてまで、教科書を変更する意味があるようには感じられませんでした。 既に対策があるのかもしませんが、認識しておりませんので、失礼ご容赦下さい。		○	
139	教科書が上下や、社会でいえば地理、歴史と別れているものがある場合もあるが、高学年になると教科書が厚く、登下校を考えて、上下など分けられるなら薄くしてあげることもできないかと思う。その一方、これだけの内容が含まれていれば一冊で十分な学習が可能とも思える。			○
140	出版社によってはQRコードがあり、さらに追加の情報や確認テストができるようになっているが、このQRコードは誰(親？子ども)を対象として印刷されているのかと思う。今の時代スマホを持っているのは当然として扱われているのだろうか。			○
141	一つの教科に何冊も作られることが知れました。オリンピックのキャラクターを選んだ時みたいに子供達で選ぶことができれば楽しいですね。		○	
142	なるべく分冊版にして下さると、子どもたちが重くなくて良いと思います。		○	

令和2年度使用教科用図書意見書
 藤沢市庁舎市民ラウンジ・小学校会場

143	全般、時間が足りずに全て見る事ができませんでした。もう少し展示時間を長くして下さると助かります。ともかく限られた時間の中でこの教科書全てを消化するのは無理だと思いました。落ちこぼしができて当り前という感じに思えます。又、道徳、英語が増えたことで荷物の重さは大変なものです。学校に置いてても良いようなくふうが必要だと思います。又、英語は中学1年生がそのまま小5に降りてきたようで負担に感じます。子どもは漢字を覚えるだけで精いっぱいなのではないでしょうか。もし必要なら、これまでのやり方で充分だと思います。尚、教科書採択のあたっては現場の先生の意見を十分に生かして下さることをお願いします。貧富の差が教育にまでおよんでいる昨今、少しでも子どもたちが豊かな学校生活が送れるように願って止みません。			○
144	孫が2年生(学区は違いますが)なのでどのような内容かを見せてもらいました。たくさん内容で先生も教えるのに大変ですね。教科書は先生方の選択により決めて良いと思います。			○
145	現場の先生方が調査研究できる時間の確保をお願いしたい。			○
146	その研究資料を教育委員の方はしっかり目を通していただきたい。			○
147	毎日子どもたちに接している(授業している)先生方(校長先生、教頭先生)の意見を尊重し採択をお願いします。			○
148	教科書を使用する先生方の選んだものを尊重してください。			○
149	教科書一冊の重さ、大きさをかんがえてください。小1の子供がランドセルに教科書他全て入れて持って行く重さ。日常の事ですが、かなりの重量です。これは中学校まで続いていく問題だと思います。			○
150	教科書の大きさも厚さもまちまちになって子どもたちが持ちこぶのに苦労しそうに思います。特に年間一冊にまとめてあてはまるものが目立ち、1年間の学習をふりかえるという意味ではよいのかも知れませんが持ちこぶ児童にとっては重くて大変と思います。			○
151	現場の先生方の意見を尊重していただきたいです。		○	
152	教科書は現場の先生方が選んだもの、先生方の意向を大事にして決めていただきたいと思います。			○
153	社会や道徳などについて教科書を使用する先生の選んだものを尊重していただけたらと思います。		○	
154	カラーで写真も多くきれいで見やすいとは思いますが、どの教科書も重いです。これにノートや他の教材も加わると、持ち運びも大変だと思います。低学年は身体も小さく、体力もまだないですし、高学年になれば教科も教材も学校でやる事も増えるので登下校時の負担をかるくするべきだと思います。学校と家に一冊ずつ用意できれば理想ですが、そうでなければ、学校に置いていっても良い、教科書を増やす(場所、ロッカーなどを用意する)等工夫していただけると良いのかなと思います。		○	
155	とてもカラフルでかわいい。35才ですが、自分の頃より1ページあたりの情報量が多い(写真、文章)英語にQRコードがついているのはとても良い。			